第1号議案

平成30年度

<u> 亀 岡 市 一 般 会 計 補 正 予 算 (第 1 号)</u>

平成30年度亀岡市一般会計補正予算(第1号)

平成30年度亀岡市の一般会計補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ

119,400千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出 それぞれ31,060,400千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並び に補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」に よる。

(債務負担行為の補正)

第2条 債務負担行為の追加は、「第2表債務負担行為補正」による。 (地方債の補正)

第3条 地方債の変更は、「第3表地方債補正」による。

平成30年6月4日提出

亀岡市長 桂 川 孝 裕

第1表 歳入歳出予算補正

1 歳 入

款	項	補正前の額	補 正 額	計		
		千円	千円	千円		
15 国庫支出金		4, 509, 606	25, 592	4, 535, 198		
	2 国庫補助金	679, 733	25, 592	705, 325		
16 府支出金		2, 781, 836	11, 438	2, 793, 274		
	2 府補助金	1, 081, 962	11, 438	1, 093, 400		
20 繰越金		1,000	29, 970	30, 970		
	1 繰越金	1, 000	29, 970	30, 970		
21 諸収入		274,025	12,000	286, 025		
	6 雑入	225, 844	12,000	237, 844		
22 市債		2, 240, 600	40,400	2, 281, 000		
	1 市債	2, 240, 600	40, 400	2, 281, 000		
歳入	合 計	30, 941, 000	119, 400	31, 060, 400		

2 歳 出

款	項	補正前の額	補正額	計	
		千円	千円	千円	
2 総務費		3, 694, 846	25, 425	3, 720, 271	
	1 総務管理費	2, 794, 276	19, 425	2, 813, 701	
	7 環境交通対策費	318, 508	6, 000	3 2 4, 5 0 8	
3 民生費		12, 514, 059	2, 980	12, 517, 039	
	1 社会福祉費	6, 253, 267	2 7 8	6, 253, 545	
	2 児童福祉費	4, 880, 621	2, 702	4, 883, 323	
4 衛生費		2, 595, 852	10,648	2, 606, 500	
	1 保健衛生費	1, 390, 736	10,648	1, 401, 384	
7 商工費		3 4 7, 5 4 5	3, 300	350, 845	
	1 商工費	3 4 7, 5 4 5	3, 300	350, 845	
8 土木費		2, 659, 139	66, 923	2, 726, 062	
	2 道路橋梁費	630, 931	48, 278	679, 209	
	4 都市計画費	1, 738, 209	17, 145	1, 755, 354	
	5 住宅費	222, 136	1, 500	223,636	
9 消防費		1, 167, 387	2, 000	1, 169, 387	
	1 消防費	1, 167, 387	2, 000	1, 169, 387	
10 教育費		2, 355, 883	8, 124	2, 364, 007	
	2 小学校費	706, 146	3, 392	709, 538	
	3 中学校費	273, 951	2, 232	276, 183	
	5 社会教育費	748, 756	2, 500	751, 256	
歳出	合 計	30, 941, 000	119, 400	31, 060, 400	

第2表 債務負担行為補正

追 加

事項	期間	限度額
資源化推進業務委託経費	平成 30 年度から 平成 31 年度まで	千円 20,000

第3表 地方債補正

変 更

起債の目的	補 正 前			補 正 後				
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
道路橋梁整備事業	千円 212, 700		5 % 以内		千円 237,600		5 % 以内	
	(た価格を主体がある。 に価格をと発額を必まれて、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をできる。 とできる。 とてもる。 とできる。 とできる。 とても。 とても。 とても。 とても。 とても。 とても。 とても。 とても	 (1)普通貸借 (2)証券発行 (3)本債にかわる 短期債を起った。 	(利方入資い見つい該のた率式れ金で直たて見利で見でる等、し後は直率に見利をに、し)し直借政に利をに、し)	政い融り他そ協にし都置還し償低すき所て資、のの定よ、合期期、還利るる資は条銀場債する市に間限又若にこ。金、件行合権る。財よ及をはし借と金、件行合権る。財よ及をはし借といい。とのはとのだの据償縮上はえでつのよのはとのだの据償縮上はえで	(た価格を主体がある) に価格をと発額を必定でででは、でででででででででででででででででででででででででででででででできません。 ででででできません。 でででできません。 でででできません。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででは、できる。 ででは、できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	(1)普通貸借(2)証券発行(3)本債にかわる短期とができる。	(利方入資い見つい該の た率式れ金で直たて見利 だ見でる等、し後は直率 し直借政に利をに、し)	政い融り他そ協にし都置還し償低すき所て資、のの定よ、合期期、還利るる資は条銀場債する市に間限又若にこ。金、件行合権る。財よ及をはし借と金、件行合権る。財よ及をはし借といる。のよのはとのだの据償縮上はえでつのよのはとのだの据償縮上はえで
都市計画事業	349, 900	n	II	II	365, 400 "	n	II	n
計	2, 240, 600				2, 281, 000			